

令和6年度 苫小牧市立光洋中学校 学校経営のグランドデザイン

学校教育目標

健康で明るく 心豊かな 主体的な人間の育成を図る

生徒の実態

- ◇ 明朗で快活、素直
- ◇ 部活動に積極的
- ◇ 自主的・自律的行動に課題
- ◇ 基礎学力の定着不足
- ◇ 学習支援が必要な生徒や不登校傾向の生徒が多い
- ◇ 精神的に満たされていない生徒が多い

15歳の子ども像

良さを伸ばし、社会と向き合える生徒

《育成のための3要素》

- 1 学び続ける ～ キーワード【自立・なりたい・やってみよう】
- 2 感謝の気持ちをもつ ～ キーワード【挨拶・ありがとう】
- 3 自己肯定感をもつ ～ キーワード【やりがい・達成感】

地域の実態

- ◇ 公営の高層住宅群と個人住宅が混在
- ◇ 校区内清掃ボランティア等で町内会が協力的
- ◇ PTAやおやじの会が積極的
- ◇ 校区が広く3つ小学校から入学
- ◇ 経済的に恵まれない家庭が多い

育成を目指す資質・能力

- ①自律（自分で考え、判断し、行動する） ②尊重（違いを理解し、他者を尊重する） ③創造（豊かな発想をもち、創意工夫する）

	重点1：確かな学力の定着	重点2：豊かな人間性の育成	重点3：健やかな体の育成
知識・技能	基礎基本を確実に定着させる、学習規律がしっかりと身に付いている	基本的な生活習慣やマナーが身に付いている	運動に親しみ、健康・安全な生活を送るための基礎的な知識・技能を身に付けている
思考力・判断力・表現力等	主体的に考え、根拠をもとに筋道を立てて説明したり、表現したりする	支持的・共感的な風土をつくり、仲間とともに課題を解決しようとする	健康の保持・体力の向上を推進していくための見方・考え方を養い、実践する
学びに向かう力・人間性等	学びを振り返り、学んだことを新たな課題や生活場面に生かす	思いやりの心を大切に他者と関わり、自尊感情や自己肯定感を高め合う	互いのよさを生かして協働する力を高め、リーダーシップやチームワークを培う

目指す学校像

心理的安全性が確保され、教職員それぞれの強みを活かし、教師の働きがいを実感できる学校

学校経営の基本方針

- 1 なりたい自分を支援 ～ キーワード「どうしたいの?」「何をしたらいいかな?」
- 2 子どもが主語 ～ キーワード「教師は伴走者」
- 3 学校力を高める ～ キーワード「やりがい」
- 4 地域とともにある ～ キーワード「見える化」「資源の活用」

目指す教師像

魅力ある人間性と柔軟な発想をもち、生徒とともに「学び続ける教師」

今年度の重点： **なりたい自分の実現を支援、社会へのスタートラインにつなぐ**
～学びを止めない、生徒にとって魅力ある教育活動の展開～

- ◆ **居場所づくり（生徒をリスペクト、人として対等な関わり）**
 - ・ 子どもにとって、人生の先輩として、最も身近な魅力ある職業人であること
 - ・ 「SOS」「困っています」が言える関係の構築
 - ・ その子の良さを認め、磨きをかける学校風土の構築
- ◆ **授業づくり（わかる・できる・たのしい）**
 - ・ 「学び方」を教える授業への転換
 - ・ Teaching から Coaching へ（指示命令ではなく、相手の動機を引き出し、自ら動かす）
 - ・ 教師の言葉の精選（10%カット）

最重点課題

不登校生徒の対応

心がけるべき言葉

- ・ どうしたいの?
 - ・ 君はどうしたいの?
 - ・ 何を支援してほしいのかな?
- 【自己決定】の積み重ね

学校教育目標の具現化に向けた重点取組事項

確かな学力の定着	豊かな人間性の育成	健やかな体の育成
<ol style="list-style-type: none"> 1 対応力と柔軟性のある教育課程の編成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 情報活用能力の育成に向けた教科等横断的な視点 2 主体的・対話的で深い学びの充実に向けた授業改善 <ol style="list-style-type: none"> (1) ICTの日常的な活用(教科の学びをつなぐ。社会課題の解決に生かす) (2) 「焦点化・イメージ化・視覚化」の徹底 (3) 「見通す」「決定する」「協働する」「振り返る」の確実な場面設定 3 学習効果を高める学習環境づくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育環境のユニバーサルデザイン化 (2) 補充的な学習と家庭学習の質的向上 4 教科指導における生徒指導・自立活動の充実 5 生徒による授業評価(授業アンケート)の実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全教員が道徳の指導に当たる体制の継続 2 道徳の授業における「学習テーマ」と連動する「テーマ発問」の工夫 3 地域の人的・物的資源の活用の拡大 4 学校行事等の効果的な活用 <ol style="list-style-type: none"> (1) ねらいを明確にした活動の厳選と工夫 (2) 生徒の自主的な活動の推進(なかよし道徳など) (3) 認め合う環境づくりと「互いの良さ」の発見 5 「出会い」を大切にする学級・学年づくり <ol style="list-style-type: none"> (1) 多様性を尊重できる人間関係づくり (2) 子ども理解支援ツール「ほっと」の実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1 体力及び運動能力の向上 <ol style="list-style-type: none"> (1) 新体力テストの年間2回実施と調査結果等の効果的な活用 2 保健体育科の授業改善 3 健康安全意識の高揚及び危機回避能力の向上 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域の人的・物的資源の積極的な活用 (2) 「交通事故防止」と「避難訓練」を両輪として 4 体育的行事等の質的な充実 <ol style="list-style-type: none"> (1) 体育大会の柔軟な設定と工夫 (2) スポーツ・レクリエーションの推進 (3) 部活動(運動部)等の効果的な活用 5 望ましい食習慣の確立及びアレルギー対応

【やりとり帳の有効活用】

- ◆ 自分の良さ・頑張ったことを積極的に記載させる「ほめ!ポイント」 ◆ 短期目標を記載させ、やりがいや達成感につなげる「来週にむけて」

重点取組事項の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ◇ 全国学力・学習状況調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国との平均正答率の差【国4p以内・数10p以内】 ・ 「国語・数学の勉強は大変だ」「国語・数学の学習は将来役に立つ」【全国平均以上】 ◇ 苫小牧市統一学力検査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生とも国【標準スコア747.5以上】数【標準スコア748.0以上】 ◇ 生徒アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自ら進んで学習に取り組むようになった」【75%以上】 ◇ 授業アンケート(授業評価) <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の中で課題・まとめが示されて、振り返りを行う時間がある【3.5以上】 ・ タブレットや映像などを使うことで授業がわかりやすくなっている【3.0以上】 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 参観日での道徳授業公開(各学年)【年1回以上】 ◇ 生徒アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・ 「あいさつの習慣が身に付いている」【94%以上】 ・ 「やって良いこと、悪いことの判断ができ、自分を大切にしている」【95%以上】 ・ 「自分にも良いところはある」【75%以上】 ◇ 全国学力・学習状況調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「先生は、あなたの良いところを認めてくれる」【88%以上】 ・ 「人が困っているとき進んで助ける」【90%以上】 ・ 「いじめは、どんな理由があってもいけない」【100%】 ・ 「人の役に立つ人間になりたい」【96%以上】 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 全国体力・運動能力・運動習慣等調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 重点種目の再測定(2種目)【5%以上向上】 ◇ 外部講師を活用した性教育【1年生1回 2年生2回、3年生1回】 ◇ LGB T Q講話(1年生) ◇ デートDV、こころの授業(2年生) ◇ いのちの授業(3年生) ◇ 生徒アンケート <ul style="list-style-type: none"> ・ 「運動の習慣が身に付いている」【60%以上】 ・ 「朝食を毎日食べている」【85%以上】 ・ 「フォアサイト手帳を生活改善に役立っている」【75%以上】
--	--	--

【特に意識しておきたい調査項目・目標値】

- ◆ 長期欠席生徒への具体的な手立て100%
- ◆ 長期欠席生徒数前年比1割減 (R1/34人→R2/41人→R3/51人→R4/61人→R5/63人)
- ◆ 「学校に行くのが楽しい」85%; 全国学テ (R1/73.9→R3/72.8→R4/80.8→R5/80.6%)、生徒アンケート (R1/93.1→R2/93.8→R3/79.5→R4/78.1%→R5/79.7%)
- ◆ 「将来の夢や目標を持っている」75%; 全国学テ (R1/73.9→R3/65.6→R4/67.6%→R5/67.0%)、生徒アンケート (R1/76.8→R2/76.7→R3/74.1→R4/71.5%→R4/70.6%)

小中連携教育

<ul style="list-style-type: none"> ◇ 小中の円滑な接続による「学ぶ意志」の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力・学習状況調査、苫小牧市統一学力検査の分析結果の交流 ・ エリア会議(学力向上・特別支援・事務部会)を核とした「個別最適な学びと協働的な学び」一體的な充実に向けた取組の強化 ・ 英語科に特化した小中連携授業(研修を目的として) ・ 出前授業(中→小へ) ・ 研究授業の交流(小⇄中) ・ 夏休み・冬休み学習サポートの工夫(中⇄小) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 小中の円滑な接続による「豊かな心」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力・学習調査(児童生徒質問紙調査)の分析結果の交流 ・ エリア会議(学力向上・特別支援・生徒指導部会)を核とした情報共有 ・ 生徒指導情報交流(小⇄中) ・ 出前授業(中→小へ) ・ 道徳の授業交流・参観(小⇄中) ・ 児童会・生徒会の交流(いじめ問題子どもサミット等を活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 小中の円滑な連携による「健康な身体」の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国体力・運動能力・運動習慣等調査の分析結果の交流(再測定を含める) ・ エリア会議(生徒指導・特別支援部会)を核とした情報共有 ・ 新入生体験入学・保護者説明会の効果的な活用 ・ 出前授業(中→小) ・ 外部講師を活用した性教育への小学校教員等の参加(LGB T Q講話を想定)
--	--	---